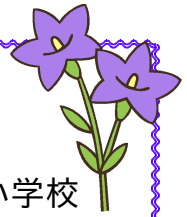


しえんきょういくだより

2024年度9月 芝生小学校



天気予報で「熱中症警戒アラート」という言葉を何度も聞いた夏休みでした。暑すぎる夏休み、元気に過ごせたでしょうか。

9月に入り、早朝などには涼しい風を感じるようになりましたが日中の暑さは油断できません。気温の差が激しいので、体調を崩さないよう気をつけて、過ごしていきたいものです。

小学生の子どもに 言うてはいけない言葉



大人にとっては些細なひとことですが、子どもの成長に大きな影響を与える言葉があります。親子関係の中で、『命令・禁止・勝ち負け』の言葉は良くないそうです。

例えば、子どもが言いつけを守らず失敗したときに



「ほら、ママの言った通りでしょ。ママの言うとおりにしないから失敗するのよ」という会話をよく聞きますが、子どもに勝ってどうするのでしょうか。

勝ち負けの言葉は使わないでください。

また、裁判官のように禁止や命令をトップダウンでくださない。提案の形で、「○○したらどうかしら」というように言葉をかけましょう。

親は子どもにとっての安全基地であり「いつでも助けてもらえる」という安心感があるからこそ、子どもはのびのびと育ちます。また子どもが自分で考えられるような言葉かけをすることで、自ら判断する力や考える力、想像する力を育てることができます。

引用元：ベネッセ教育総合研究所

「もう知らない!」「早く○○しなさい!」「あとでね」「もうお姉ちゃん(お兄ちゃん)でしょ?」「なんでできないの?」「もう何回目だと思ってるの?」「ちゃんとして」「○○したら○○してもいいよ」「まだできないよ(無理だよ)」なども言うてはいけない言葉だそうです。

2学期、どの子も生き生きと活躍できる毎日にしていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いします。

